

甘楽町消防団

町民の皆さんの生命・身体・財産を守るため、全力で活動する消防団員。普段はそれぞれの仕事を持ちながら、活動の際には制服に身を包み地域のために活躍しています。

地域に密着している消防団の活動は、消火活動のほか災害に備えた訓練や防火のための広報活動など多岐にわたります。

「縁の下の力持ち」である消防団は「町の誇り」です。



甘楽町消防団
団長 中里泰明さん(農業)

地域防災力の 維持・向上

日頃より消防団活動において、町民の皆さまのご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

消防団は地域防災の要であり、火災はもとより多様化する自然災害に対し、これまで以上に消防団への期待は高まっています。伝統ある甘楽町消防団の地域防災力の維持・向上のため一層関係機関と連携をとり、団員一同一丸となって消防活動に取り組んでまいります。

富岡消防署甘楽分署

甘楽分署では、火災発生や救急要請に対応するため、消火活動技術の向上、救急救命行為の高度化を目指し、日々訓練を重ねています。

町内の119番通報は、たかさき消防共同指令センターで受信しています。通報により甘楽分署の救急隊が出動しますが、要請内容(脳疾患・心疾患・交通外傷、転落事故など)によっては甘楽分署の消防隊、さらには消防本部の指揮隊、富岡消防署の救助隊が同時出動しています。現場で連携活動を行うことで傷病者を適切な病院へ搬送することができます。

また、生命の危機が推測される場合には、必要によりドクターヘリを要請することで医師による早期の医療行為が受けられる体制も整えています。



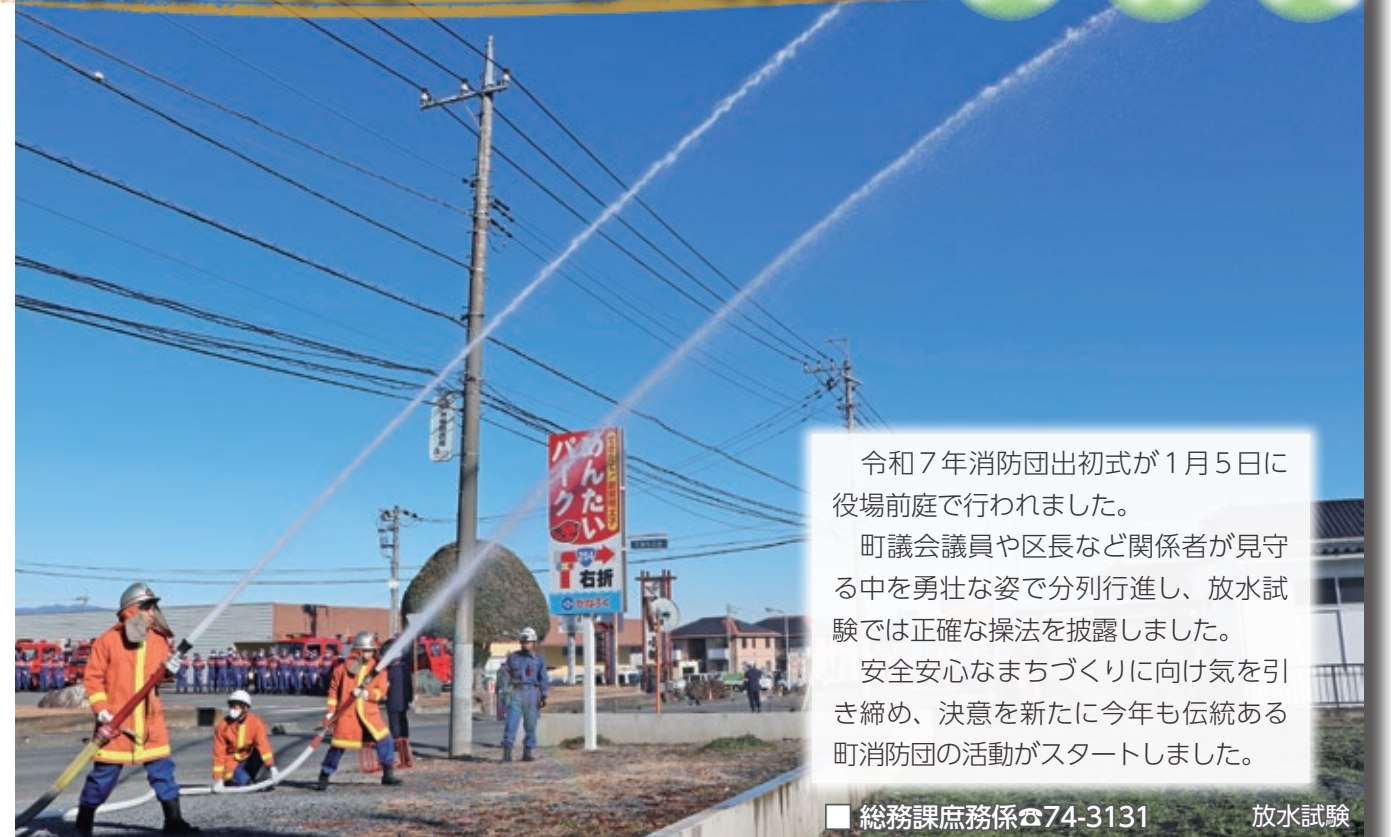
甘楽分署長
勅使河原聡さん

連携強化

昨年広報かんら11月号でお知らせしたとおり消防車、救急車が2隊2台の出動体制になりました。隊の連携をより一層強化し、地域の皆さんへの消防防災、救急医療の住民サービスを充実いたします。

また、消防団の皆さんとは引き続き一致団結協力して地域防災のため署員一同まい進していきます。

防火・防災への誓い新たに 出初式



令和7年消防団出初式が1月5日に役場前庭で行われました。

町議会議員や区長など関係者が見守る中を勇壮な姿で分列行進し、放水試験では正確な操法を披露しました。

安全安心なまちづくりに向け気を引き締め、決意を新たに今年も伝統ある町消防団の活動がスタートしました。

■ 総務課庶務係 ☎74-3131

放水試験

永年勤続団員ほか表彰 (敬称略)

◎日本消防協会精績章表彰

井上文宏(副団長)

◎県消防協会功労章表彰

大類裕芳(2分団長)

◎県消防協会永年勤続功労章表彰

齋藤鎮也(1-3団員)

◎県消防協会永年勤続功労章表彰・精勤章表彰(20年)、

町勤続章表彰(20年)

新井寿人(1-3団員)

◎県消防協会精勤章表彰(15年)、町勤続章表彰(15年)

神戸慎二(1-2団員)



井上副団長

◎県消防協会精績章表彰・精勤章表彰(10年)、町勤続章表彰(10年)

桐生晃成(1-1班長) 横尾政志(1-1団員)

宗意卓也(1-2団員) 大野 裕(2-1部長)

高田 淳(2-2団員) 吉田純一(2-2団員)

◎県消防協会精勤章表彰(5年)

中村勇介(1-1団員) 山崎弘人(1-1団員)

堀口 豊(2-1団員) 佐藤哲哉(2-1団員)

松井良樹(2-1団員) 木田真澄(2-2団員)

山田勇人(2-2団員) 黒澤勇氣(2-3団員)



分列行進



表彰式



「私も消防団員です」



私たちはそれぞれの生活をしながら、消防団活動をしています。活動は自分のできる範囲で構いません。信頼し合える仲間とともに熱い想いを胸に「町、地域、家族」を守りましょう。消防団活動に興味のある人は、町総務課庶務係(☎74-3131)までご連絡ください。

消防団員募集しています！



消防団は地域防災の要

仕事は会社員
趣味はバレーボール



第1分団第1部 団員

中島龍哉 さん

入団
2年目

■入団したきっかけ

同じ職場の先輩が入団していて、声をかけてもらいました。

■入団してよかったこと

地域とのつながりができたことです。さまざまな年代や職業の人と関わりを持つことができ、地域になじむきっかけとなりました。

■メッセージ

入団当初は分からないことばかりでしたが、先輩方が丁寧に指導してくれました。消防に関する知識がなくても大丈夫なので、地域の安全を守るため一緒に活動しましょう。

あなたの力が必要です

消防団は消火活動や火災予防に限らず、近年多発する大規模災害に備えるなど地域防災にとって、とても重要な役割を担っています。一人一人では微力でも大勢で手を合わせれば被害を最小限に抑えることができます。団員が不足しています。どうか力を貸してください。



第2分団長
大類裕芳 さん
(自営業)

ラッパ隊

ラッパの音で伝達が行われていた時代の伝統を守り受け継ぎ、式典においては列席者への敬意を表すなど重要な役割を担っています。

ラッパ隊は、消防団の中でも行事や式典の際に活躍します。昔は火事の現場で伝達手段として使われていた合図を演奏するなど、普段の消防団活動とは違ったことを学べます。楽器を教え合いながら、和やかな雰囲気練習しますので、楽器経験の有無を問わず、興味があればぜひお声がけください。



ラッパ長
牧田直之 さん(会社員)

第2分団第1部 団員

松井良樹 さん

入団
6年目

■入団したきっかけ

新居に越してきたので地域でのつながりを深めるとともに、地域に貢献したいと思い入団しました。

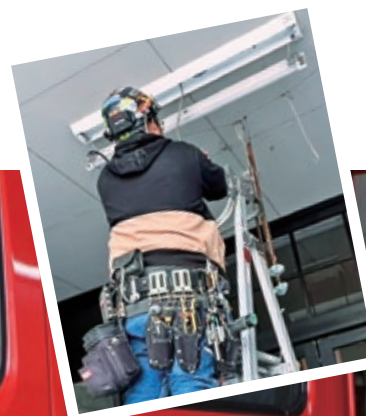
■入団してよかったこと

入団当初仕事も忙しく毎回参加できませんでしたが、それでも先輩方が優しく丁寧に教えてくれて、防災知識や火災時の対応などを知ることができて良かったです。

■メッセージ

あなたの力が必要です。一緒に安全安心に暮らせる地域にしていきたいと思います。ぜひ同じ団員として活動してみませんか。

普段は電気工事士



住民の安全を守る 交通指導隊

交通指導隊は、10人で構成される部隊です。消防団組織の一翼を担い、災害時には事故防止のため交通整理にあたっています。通常時は警察、交通安全協会などと連携し交通秩序の保持と交通事故防止、住民の安全を守るために幅広く活動しています。

交通指導隊は街頭活動を始めとする交通安全活動に従事し、多くの交通ボランティアなどの皆さんとともに活動に取り組んでいます。空気も乾燥し火災が起こりやすい時期、火の取り扱いには十分注意いただき晴れやかに新年度を迎えてまいりましょう。今後も『安全・安心』を合言葉に事故を一つでも減らす日々の取組みを実施していきます。



交通指導隊
富田昭仁 さん(自営業)